

第 64 期

中間報告書

平成30年3月1日～平成30年8月31日



住吉山之内店（大阪市住吉区）



株式会社 ライフコーポレーション

株主の皆様へ



代表取締役会長兼CEO
清水信次

株主の皆様には、平素より格別のご支援並びにご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ここに当社第64期第2四半期連結累計期間の概況につきましてご報告申し上げます。

当期間におけるわが国経済は、4-6月期の実質GDP成長率が2四半期ぶりのプラス成長に転じ、企業収益が堅調に推移する中、設備投資は増加傾向にあります。一方、雇用環境の改善により実質所得は増加しているものの、個人消費は足踏み状態が続いております。また、海外経済の回復により輸出が増加基調にあることから、わが国経済は緩やかに拡大しているものの、世界経済にはわが国の企業活動に影響を及ぼすリスク等不安定な要素があり、先行きは楽観できない状況にあります。



代表取締役社長兼COO
岩崎高治

当社グループの事業領域である食品スーパー業界におきましては、こうした情勢が高齢化や人口減少によるマーケット規模の縮小、人手不足による人件費の上昇、物流コストの上昇等の逆風が加わる中で、コンビニエンスストアやドラッグストア等他業態との事業領域の垣根が低下するとともに、店舗形態の多様化やネット通販の拡大、ネット店舗とリアル店舗の融合、食品宅配事業への大手参入等、事業環境の大きな変化が継続しており、以前にも増して熾烈な競争を強いられております。

こうした経営環境下、当社グループは当連結会計年度よりスタートした「第六次中期計画」において、「第五次中期3ヵ年計画」での反省及び外部環境の変化を踏まえたうえで、当社グループの現状課題を再確

認しつつ、当社グループが目指すべき姿を『ライフらしさ宣言』として明文化し、「お店が主役!」、「人への投資」、「店への投資」、「商品への投資」、「ライフの強み」、「ライフらしさを支える戦略」、「浸透・発展と継続活動」の各アクションプランを掲げ、各種施策を遂行しております。そして「第六次中期計画」4年後の最終年度には、「お客様からも社会からも従業員からも信頼される」事業体として、「売上高8,000億円、経常利益200億円の業容を有する、名実ともに日本一のスーパーマーケット」の実現に向けて、全社を挙げて取り組んでおります。

また、当期間に新規店舗として、4月に八戸ノ里店（大阪府）・東馬込店（東京都）・鶴見今津北店（大阪府）、5月に東府中店（東京都）・西淡路店（大阪府）、6月に蕨駅前店（埼玉県）、7月に住吉山之内店（大阪府）の7店舗を出店するとともに4店舗を閉鎖したほか、既存店舗の八尾店、中日黒店、前野町店、野田店、十三東店、北越谷店の6店舗でお客様のニーズの変化に対応した改装を行いました。

当社グループの業績におきましては、新規店舗及び既存店舗の改装が寄与したことに加え、売上拡大・客数増加に向けた販売促進の各種施策により、営業収益は3,480億29百万円（前年同四半期比3.8%増）となりました。利益面におきましては、前年同四半期に比べ荒利率改善が見られるものの、採用強化や時給アップに伴う人件費、運賃・光熱費の上昇による物件費、新規店舗及び既存店舗改装による一時経費負担増のコスト増加並びに償却費の増加もあり、営業利益は46億52百万円（前年同四半期比

6.1%減）、経常利益は49億21百万円（前年同四半期比5.2%減）、一方、減損損失が減少したことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億30百万円（前年同四半期比17.1%増）となりました。

部門別売上高は、生鮮食品部門が1,391億74百万円（前年同四半期比4.2%増）、一般食品部門1,486億94百万円（前年同四半期比3.8%増）、生活関連用品部門307億72百万円（前年同四半期比2.6%増）、衣料品部門140億71百万円（前年同四半期比0.5%減）、テナント部門51億29百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。

なお、当社の連結子会社であります株式会社ライフフィナンシャルサービスの営業収益は8億11百万円（前年同四半期比31.1%増）となりました。

今後の小売業界におきましては、業種の垣根を超えた更なる企業間競争の激化による収益の悪化等により、競争力の差による企業間の優勝劣敗はますます明確となり、全国規模での業界再編・淘汰が更に進むことが予測されます。

当社グループでは、このような厳しい経営環境を踏まえて経営の基本方針である「ライフ全店舗がお客様から最も信頼される地域一番店になる。お客様からも、社会からも、従業員からも信頼される日本一のスーパーマーケットを目指す。」というビジョンのもと、各種施策をスピードを上げて遂行してまいります。

今後とも株主の皆様には変わらぬご支援、ご指導を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

平成30年11月

新規出店

7店舗を新規出店

当上半期は4月に八戸ノ里店、東馬込店、鶴見今津北店、5月に東府中店、西淡路店、6月に蕨駅前店、7月に住吉山之内店を新規出店いたしました。



八戸ノ里店
大阪府東大阪市
(平成30年4月 開店)



東馬込店
東京都大田区
(平成30年4月 開店)



鶴見今津北店
大阪市鶴見区
(平成30年4月 開店)



東府中店
東京都府中市
(平成30年5月 開店)



西淡路店
大阪市東淀川区
(平成30年5月 開店)



蕨駅前店
埼玉県蕨市
(平成30年6月 開店)



住吉山之内店
大阪市住吉区
(平成30年7月 開店)

既存店舗の改装

大型改装を6店舗実施

当上半期は八尾店、中目黒店、前野町店、野田店、十三東店、北越谷店の6店舗を改装し、店舗の活性化を図りました。



八尾店
大阪府八尾市
(平成30年3月 改装)



野田店
大阪市福島区
(平成30年3月 改装)

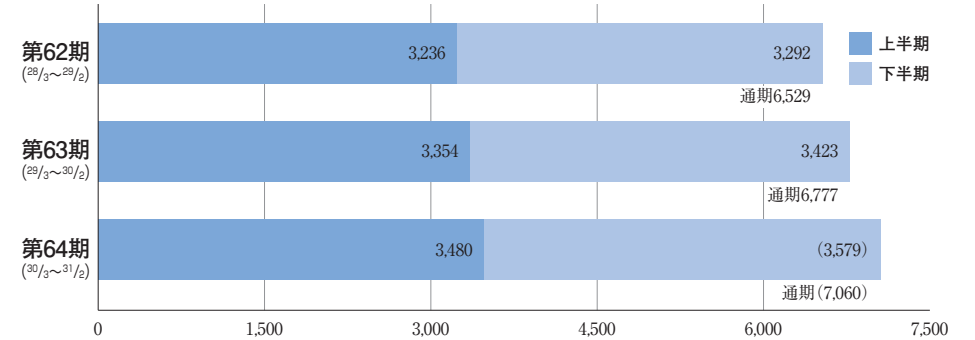


北越谷店
埼玉県越谷市
(平成30年6月 改装)

業績の推移

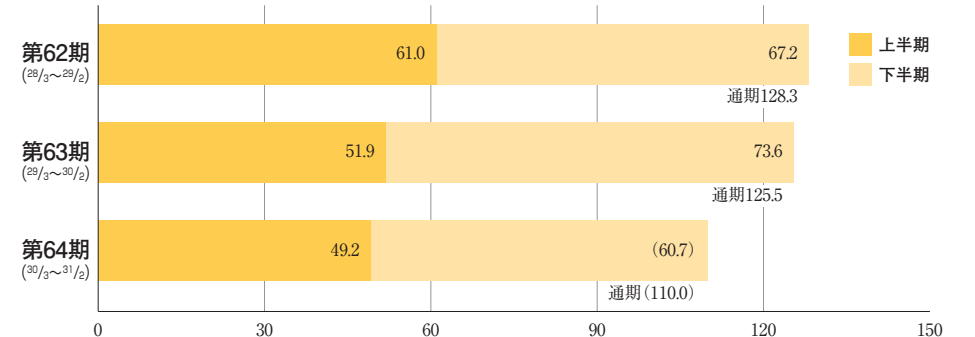
●営業収益の推移

単位：億円 ()内は予想 ※1億円未満切り捨て



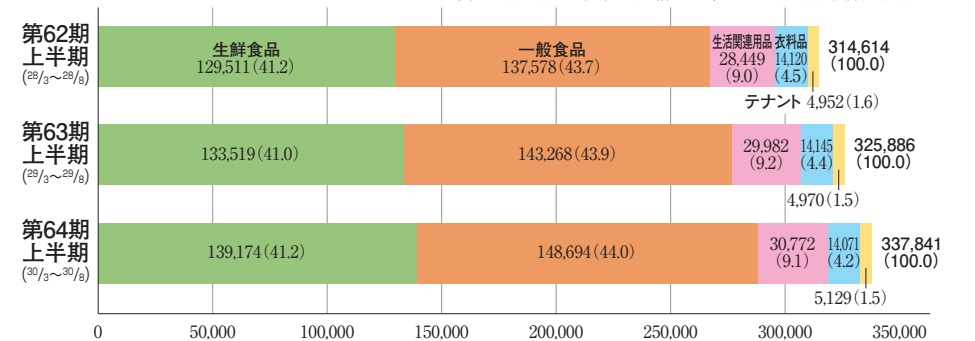
●経常利益の推移

単位：億円 ()内は予想 ※1千万円未満切り捨て



●商品別売上高の推移

単位：百万円 ()内は構成比率% ※百万円未満切り捨て



トピックス

🍀 第六次中期計画～「ライフらしさ」具現化に向けた取り組み推進

当期より新たにスタートした「第六次中期計画」では、当社グループが目指すべき姿を『ライフらしさ宣言』として明文化し、「ライフらしさ」具現化に向けたアクションプランに取り組んでおります。



部門運営や売場づくりに主体的に関わるパートタイマーの活躍を伝える場として「スマイルワークショップ」を開催



『ライフらしさ宣言』をイメージするために、東西合計約3,500人の従業員を対象にワークショップを開催



セブンスター



イトメコーナー



チヨノヤ



魚屋さんの手づくりおかず

「お客様視点」を重視した売場づくり、「素材」「作り方」「出来たて」にこだわった商品づくりを推進

🍀 「LaCuCa」「LCカード」～会員獲得に向けた取り組み継続

カード事業を「ライフの強み」まで成長させるべく、自社型電子マネー「LaCuCa」、自社クレジットカード「LCカード」の会員獲得に向けた取り組みを継続し、お客様の満足度向上とサービス拡充に努めております。



🍀 SMBCなでしこ融資 最高評価「女性活躍の先進企業」として実施決定

当社の女性活躍推進や多様な働き方に向けた取り組みについて、株式会社三井住友銀行が取り扱う「SMBCなでしこ融資」において最上位である「女性活躍の先進企業」の評価を受けました。



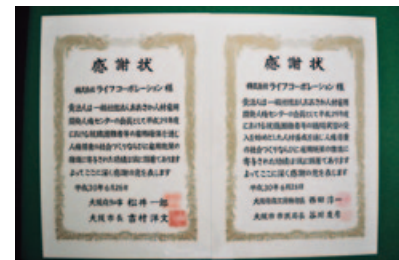
女性管理職育成研修



男性向け意識改革セミナー

🍀 障がい者雇用に関する2つの賞を同時受賞

平成30年6月、「一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センター」が主催する、平成29年度における障がい者雇用に関する評価・顕彰にて取り組み内容を高く評価いただき、「就職マッチング賞」「人材開発・養成貢献賞」の2つの賞を同時に受賞いたしました。



決算の概要

■ 連結貸借対照表

(平成30年8月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	7,836	買掛金	42,956
売掛金	3,882	短期借入金	32,800
有価証券	104	1年内返済予定の長期借入金	14,183
商品及び製品	23,413	未払法人税等	2,113
原材料及び貯蔵品	75	賞与引当金	2,353
その他	23,726	販売促進引当金	2,436
		その他	21,207
流動資産合計	59,038	流動負債合計	118,051
固定資産		固定負債	
有形固定資産		長期借入金	32,779
建物及び構築物(純額)	85,898	役員退職慰労引当金	384
土地	35,310	退職給付に係る負債	6,654
その他(純額)	18,977	資産除去債務	4,727
		その他	8,729
有形固定資産合計	140,185	固定負債合計	53,274
無形固定資産	2,770	負債合計	171,325
投資その他の資産		純資産の部	
差入保証金	24,522	株主資本	
その他	16,422	資本金	10,004
貸倒引当金	△ 46	資本剰余金	11,548
		利益剰余金	60,293
投資その他の資産合計	40,899	自己株式	△ 9,845
		株主資本合計	72,000
固定資産合計	183,855	その他の包括利益累計額	
		その他有価証券評価差額金	667
		土地再評価差額金	△ 484
		退職給付に係る調整累計額	△ 614
		その他の包括利益累計額合計	△ 431
		純資産合計	71,568
資産合計	242,894	負債純資産合計	242,894

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(平成30年3月1日から平成30年8月31日まで)

(単位：百万円)

売上高	337,841
売上原価	242,750
売上総利益	95,091
営業収入	10,187
営業総利益	105,278
販売費及び一般管理費	100,626
営業利益	4,652
営業外収益	
受取利息	79
受取配当金	28
リサイクル収入	146
その他	196
営業外収益合計	451
営業外費用	
支払利息	150
その他	32
営業外費用合計	182
経常利益	4,921
特別損失	
減損損失	152
災害による損失	125
店舗閉鎖損失	54
固定資産除却損	49
その他	12
特別損失合計	395
税金等調整前四半期純利益	4,525
法人税、住民税及び事業税	1,428
法人税等調整額	166
法人税等合計	1,595
四半期純利益	2,930
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,930

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(平成30年3月1日から平成30年8月31日まで)

(単位：百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	14,968
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 21,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,914
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 255
現金及び現金同等物の期首残高	7,692
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,436

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

店舗一覧

近畿圏

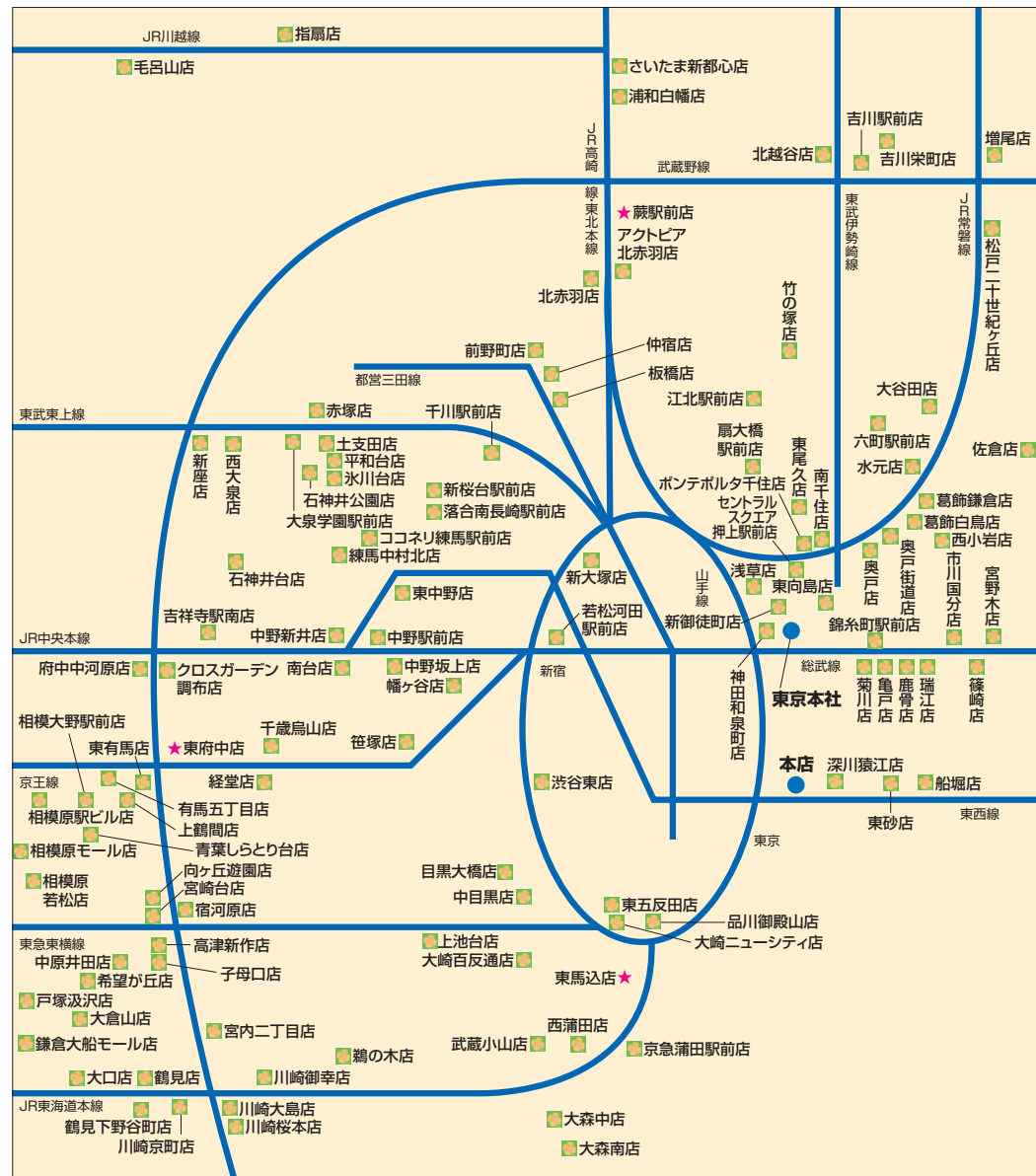
大阪府120店舗 兵庫県14店舗 京都府15店舗 奈良県4店舗 (平成30年8月31日現在)



- (注) 1. ★印の店舗は、新規出店であります。
 2. 平成30年3月に友井店（大阪府東大阪市）、6月に南住吉店（大阪市住吉区）を閉鎖いたしました。
 3. 高石店（大阪府高石市）は、建て替えのため休業中であります。

首都圏

東京都76店舗 埼玉県9店舗 千葉県5店舗 神奈川県26店舗 (平成30年8月31日現在)



- (注) 1. ★印の店舗は、新規出店であります。
 2. 平成30年8月に三郷高州店（埼玉県三郷市）、北春日部店（埼玉県春日部市）を閉鎖いたしました。

株式情報

株式の状況

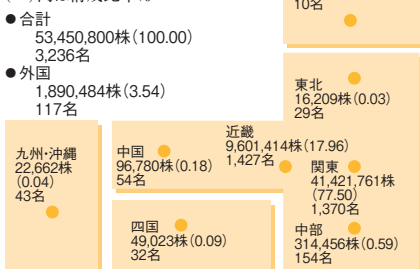
発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	53,450,800株
株主数	3,236名
大株主	
三菱商事株式会社	10,495,000株
清信興産株式会社	5,382,000株
公益財団法人ライフスポーツ財団	3,229,200株
ライフ共栄会	2,272,712株
三井住友信託銀行株式会社	2,264,000株
農林中央金庫	2,100,276株
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,500,000株
株式会社三井住友銀行	1,190,300株
株式会社りそな銀行	1,035,000株
株式会社三菱UFJ銀行	1,035,000株

〈所有者別分布状況〉

所有者	株主数 (名)	株式数 (株)	構成比率 (%)
金融機関	34	14,627,926	27.37
証券会社	21	105,219	0.20
その他の 国内法人	331	25,023,010	46.81
外国法人等	120	1,893,284	3.54
個人・その他	2,729	5,220,154	9.77
自己株式	1	6,581,207	12.31
合計	3,236	53,450,800	100.00

〈地域別分布状況〉

()内は構成比率%



役員一覧

(平成30年8月31日現在)

※取締役会長兼CEO	清水 信次	取締役	西村 寿仁
※取締役社長兼COO	岩崎 高治	取締役	後藤 勝基
専務取締役	並木 利昭	取締役	成田 恒一
常務取締役	幸 英樹	取締役	堤 はゆる
常務取締役	角野 喬	常勤監査役	山本 憲史
常務取締役	森下 留寿	監査役	浜平 純一
取締役	内田 良一	監査役	真木 光夫

(注) ※は、代表取締役であります。

会社概要

(平成30年8月31日現在)

商号	株式会社ライフコーポレーション LIFE CORPORATION	店舗数	269店舗 近畿圏 153店舗
創業	明治43年		大阪府 120店舗
設立	昭和31年10月24日		兵庫県 14店舗
資本金	10,004,000,000円		京都府 15店舗
			奈良県 4店舗
従業員の状況 (単体)	人数 6,325名 平均年齢 40.3才 平均勤続年数 14.9年		首都圏 116店舗
			東京都 76店舗
			埼玉県 9店舗
			千葉県 5店舗
			神奈川県 26店舗
本店及び各本社			
本店	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町三丁目6番2号 電話(03)3661-4001(代)	大阪本社	〒532-0004 大阪市淀川区西宮原二丁目2番22号 電話(06)6150-6111(代)
		東京本社	〒110-0016 東京都台東区台東一丁目2番16号 電話(03)5807-5111(代)
グループ会社	株式会社ライフフィナンシャルサービス (クレジットカード、電子マネー事業)		

単元未満株式の買取請求のご案内

単元未満株式の買取請求とは、1単元(100株)未満の当社株式を、株主様が当社に対して時価で売却することができる制度です。

1単元(100株)未満の株式は証券取引市場で売買していただくことができません。

単元未満株式の買取りに関するお手続き

- 証券会社に口座を開設されている株主様
口座を開設していただいているお取引先の証券会社にお問い合わせください。
- 証券会社に口座を開設されていない株主様
証券会社の口座に記録をしていない単元未満株式は、当社が三井住友信託銀行株式会社
に開設をした特別口座に記録されておりますので、下記の照会先にお問い合わせください。

郵便物送付先 及びお問い合わせ先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月
基準日	定時株主総会 2月末日 期末配当金 2月末日 中間配当金 8月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所
(郵便物送付先)

大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)
(インターネットホームページURL)
公告方法

☎0120-782-031
<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告いたします。
公告掲載アドレス
<http://www.lifecorp.jp/>

上場証券取引所
単元株式数

東京証券取引所 市場第1部
100株

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構) を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についての住所変更等のお届出及びご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。

■ホームページのご案内■

当社ホームページでは財務情報のほかにも、お店のチラシやネットショップ、ネットスーパーなどのお買い得商品のご紹介、お料理レシピや社会・環境活動報告書をご覧いただけます。ぜひご利用ください。

<http://www.lifecorp.jp/>

